



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月8日

上場会社名 新東工業株式会社
 コード番号 6339 URL <http://www.sinto.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 コーポレート部長
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名
 (氏名) 永井 淳
 (氏名) 谷口 八東
 TEL 052-582-9211

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	57,700	△22.6	170	△94.9	1,178	△71.7	524	△81.5
2020年3月期第3四半期	74,512	△6.5	3,351	2.8	4,165	8.4	2,842	△27.1

(注)包括利益 2021年3月期第3四半期 2,658百万円 (△4.6%) 2020年3月期第3四半期 2,787百万円 (370.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	9.86	—
2020年3月期第3四半期	53.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	158,408	100,829	60.3	1,795.44
2020年3月期	156,461	99,849	60.2	1,770.62

(参考)自己資本 2021年3月期第3四半期 95,577百万円 2020年3月期 94,256百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2021年3月期	—	12.00	—		
2021年3月期(予想)				12.00	24.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	78,000	△24.1	△300	—	500	△89.4	△500	—	△9.39

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	54,580,928 株	2020年3月期	54,580,928 株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,347,732 株	2020年3月期	1,347,453 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	53,233,400 株	2020年3月期3Q	53,234,822 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、現時点の入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおり、実際の業績等は、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(会計方針の変更)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、新型コロナウイルス感染症（以下、感染症）が収束しないものの、景気は持ち直しの動きが見られ、緩やかに回復基調で推移しました。

海外におきましては、中国では、早期の感染症の抑え込みが功を奏し、社会経済活動はほぼ正常化に向かいつつあり、景気の回復傾向は持続しました。一方、欧州では、感染症の拡大が続いており、再ロックダウンや社会経済活動の制限強化により経済活動に影響を及ぼしておりますが、米国では、大規模な追加経済対策により景気減退の回避を進めている状況であります。国内におきましても、政府の追加経済対策により、景気持ち直しの動きは緩やかに継続したものの、一方で感染症の再拡大により、企業の営業活動が制限されるなど、経済活動と感染防止の両立が難しい状況が続いております。

当社グループの事業環境におきましては、海外では、製造業の一部に回復の兆しが見られたものの、企業の設備投資は依然として低調に推移しました。国内でも、国内外の需要回復を受け、自動車業界をはじめ企業の設備投資は持ち直しの動きは見られたものの、感染症の再拡大により先行き不透明な状況が続いております。

こうした情勢下、受注高は対前年同四半期比9,088百万円減少の63,194百万円（対前年同四半期比12.6%減）、売上高は同16,812百万円減少の57,700百万円（同22.6%減）、受注残高は同1,734百万円増加の40,163百万円（同4.5%増）となりました。

収益につきましては、営業利益は売上高の大幅な落込みにより同3,181百万円減少の170百万円（同94.9%減）、経常利益は同2,986百万円減少の1,178百万円（同71.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は同2,317百万円減少の524百万円（同81.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[表面処理分野]

売上高は、同7,714百万円減少の23,899百万円（同24.4%減）となりました。消耗品は企業の生産活動の再開に伴う設備稼働率の増加により感染症拡大前の水準へ回復しつつありましたが、企業の設備投資は感染症の影響により自動車業界をはじめ大きく減少しました。営業利益は、減収要因により同1,952百万円減少の846百万円（同69.8%減）となりました。

なお、受注高は同6,590百万円減少の24,415百万円（同21.3%減）、受注残高は同245百万円減少の6,255百万円（同3.8%減）となりました。

[鑄造分野]

売上高は、同6,576百万円減少の17,617百万円（同27.2%減）となりました。国内では自動車業界向け造型装置が減少し、海外では感染症の影響による中国向け造型装置の売上延期等があったため、大型プラント案件を中心に国内・海外ともに低調に推移しました。営業損益は、減収要因により同1,277百万円減少の620百万円の損失（前年同四半期は657百万円の利益）となりました。

なお、当セグメントの受注高は同1,068百万円減少の22,420百万円（同4.5%減）、受注残高は同2,869百万円増加の20,103百万円（同16.7%増）となりました。

[環境分野]

売上高は、同30百万円増加の7,872百万円（同0.4%増）となりました。大型集塵機や印刷業界及びインフラ業界向け排ガス浄化装置等が引き続き堅調に推移しました。営業利益は、機械の原価率改善が寄与し、同233百万円増加の877百万円（同36.3%増）となりました。

なお、受注高は同987百万円減少の7,767百万円（同11.3%減）、受注残高は同357百万円減少の4,813百万円（同6.9%減）となりました。

[搬送分野]

売上高は、同412百万円増加の4,999百万円（同9.0%増）となりました。リフト・コンベアは、自動車業界向けで設備投資を控える動きが継続したため低調でしたが、物流業界向け搬送システムが堅調に推移しました。営業利益は、原価率の改善が寄与し、同374百万円増加の757百万円（同97.6%増）となりました。

なお、受注高は同97百万円減少の4,490百万円（同2.1%減）、受注残高は同195百万円減少の1,389百万円（同12.3%減）となりました。

[特機分野]

売上高は、同3,153百万円減少の3,729百万円（同45.8%減）となりました。プレス装置及びサーボシリンダ、液晶パネルハンドリング装置、有機EL検査装置などが低調に推移し、営業損益は、減収要因により同733百万円減少の853百万円の損失（前年同四半期は119百万円の損失）となりました。

なお、受注高は同254百万円減少の3,999百万円（同6.0%減）、受注残高は同335百万円減少の7,601百万円（同4.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、仕掛品の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,947百万円増加し、158,408百万円となりました。

負債合計は、流動負債のその他（前受金）の増加等により、前連結会計年度末に比べ966百万円増加し、57,578百万円となりました。

純資産合計は、その他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ980百万円増加し、100,829百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2020年10月27日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,079	33,238
受取手形及び売掛金	33,984	29,795
有価証券	10,985	10,547
製品	4,013	3,049
仕掛品	9,295	12,306
原材料及び貯蔵品	4,425	4,306
その他	1,719	2,513
貸倒引当金	△268	△241
流動資産合計	96,235	95,516
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,028	12,493
機械装置及び運搬具（純額）	5,774	5,454
その他（純額）	9,159	8,993
有形固定資産合計	27,962	26,942
無形固定資産		
のれん	1,369	1,037
その他	2,877	2,424
無形固定資産合計	4,247	3,462
投資その他の資産		
投資有価証券	25,369	28,613
その他	2,691	3,920
貸倒引当金	△45	△46
投資その他の資産合計	28,016	32,487
固定資産合計	60,226	62,892
資産合計	156,461	158,408

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,642	13,044
短期借入金	5,277	2,354
未払法人税等	676	336
賞与引当金	1,790	879
役員賞与引当金	93	12
製品保証引当金	394	305
受注損失引当金	93	87
その他	13,290	15,804
流動負債合計	36,258	32,825
固定負債		
長期借入金	14,316	17,383
役員退職慰労引当金	392	408
環境安全対策引当金	38	-
退職給付に係る負債	956	992
資産除去債務	83	17
その他	4,566	5,951
固定負債合計	20,353	24,753
負債合計	56,611	57,578
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,752	5,752
資本剰余金	6,278	6,278
利益剰余金	78,693	77,936
自己株式	△1,485	△1,485
株主資本合計	89,238	88,481
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,553	9,743
為替換算調整勘定	△1,204	△2,312
退職給付に係る調整累計額	△330	△335
その他の包括利益累計額合計	5,017	7,095
非支配株主持分	5,593	5,252
純資産合計	99,849	100,829
負債純資産合計	156,461	158,408

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	74,512	57,700
売上原価	51,927	40,314
売上総利益	22,585	17,385
販売費及び一般管理費	19,233	17,215
営業利益	3,351	170
営業外収益		
受取利息	132	156
受取配当金	585	573
持分法による投資利益	274	375
その他	181	300
営業外収益合計	1,174	1,406
営業外費用		
支払利息	100	97
為替差損	130	219
その他	129	79
営業外費用合計	361	397
経常利益	4,165	1,178
特別利益		
固定資産売却益	12	93
投資有価証券売却益	91	58
負ののれん発生益	136	-
特別利益合計	240	152
特別損失		
固定資産売却損	0	15
固定資産廃却損	5	13
段階取得に係る差損	45	-
特別損失合計	51	29
税金等調整前四半期純利益	4,354	1,301
法人税、住民税及び事業税	925	528
法人税等調整額	340	82
法人税等合計	1,266	610
四半期純利益	3,088	690
非支配株主に帰属する四半期純利益	245	166
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,842	524

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	3,088	690
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,476	3,190
為替換算調整勘定	△1,649	△1,085
退職給付に係る調整額	△53	△4
持分法適用会社に対する持分相当額	△73	△133
その他の包括利益合計	△300	1,967
四半期包括利益	2,787	2,658
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,667	2,602
非支配株主に係る四半期包括利益	120	56

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	表面処理 分野	鋳造 分野	環境 分野	搬送 分野	特機 分野	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	31,613	23,762	7,613	4,556	6,774	74,320	191	74,512	-	74,512
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	0	431	227	31	108	799	1,538	2,338	△2,338	-
計	31,614	24,194	7,841	4,587	6,882	75,120	1,730	76,850	△2,338	74,512
セグメント利益 又は損失(△)	2,798	657	643	383	△119	4,363	60	4,423	△1,071	3,351

- (注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計、情報関連及び福利厚生事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,071百万円には、セグメント間取引消去93百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,165百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	表面処理 分野	鋳造 分野	環境 分野	搬送 分野	特機 分野	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	23,898	17,267	7,767	4,983	3,682	57,600	99	57,700	-	57,700
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	0	349	104	16	47	518	1,191	1,709	△1,709	-
計	23,899	17,617	7,872	4,999	3,729	58,118	1,290	59,409	△1,709	57,700
セグメント利益 又は損失(△)	846	△620	877	757	△853	1,006	59	1,066	△896	170

- (注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計及び福利厚生事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△896百万円には、セグメント間取引消去74百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△970百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

関連情報

I 前第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

地域ごとの情報

売上高

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
45,083	7,486	7,602	5,856	4,822	3,661	74,512

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基本とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………アセアン諸国・韓国・インド・台湾

(2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ

(3) ヨーロッパ……………ドイツ・フランス

(4) 南アメリカ……………ブラジル

II 当第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）

地域ごとの情報

売上高

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
36,573	4,081	5,558	5,225	4,497	1,763	57,700

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基本とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………アセアン諸国・韓国・台湾・インド

(2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ

(3) ヨーロッパ……………ドイツ・フランス

(4) 南アメリカ……………ブラジル